

リスクコミュニケーションでは、
このようなことに注目して工場見学 話をききましょう。

水

水はどんな用途に使うのですか？なぜ汚れるのですか？
排水にはどんな物質が含まれているのですか？
排水基準値は守れていますか？
排水は下水道に流していますか？川に流しているならどの川に流していますか？
水の使用量、排水量はどれくらいですか？
水の再利用など、節水のための取組はしていますか？

大気

煙はどの施設から出ますか？
黒い煙は出ていませんか？
ごみの焼却をしていますか？何を燃やしていますか？
排ガス、ダイオキシンなどの基準値は守られていますか？

騒音 振動

大きな音が出るのはどの施設ですか？
大きな音が出る施設は建物の中にありますか？外にありますか？
建物の中で大きな音が出る作業をする時は窓をしめていますか？
騒音 振動対策としてマットを敷いたり、防音カーテンなどで囲んだり、建物の中に設置するなど何か対策をとっていますか？
大きな音が出る施設は夜も動いているのですか？
騒音 振動の基準値は守られていますか？

におい

においが出るのはどの施設からですか？
においの原因は何ですか？
脱臭装置をつけるなど、においを減らす対策はとっていますか？

化学物質

どんな化学物質を使用していますか？
どんな用途に、どの施設で使っていますか？
使用後の化学物質はどうするのですか？
使用化学物質は大気中に出ますか？水中に出ますか？
環境中にはどれだけ排出していますか？
私たちは使用化学物質を吸入する可能性がありますか？摂取する可能性がありますか？
使用化学物質には、どんな人体影響がありますか？
回収装置をつけるなど、排出を抑制する対策はしていますか？
代替できるものは有害性の低いものに代替していますか？

廃棄物

- 廃棄物としてはどんなものが出るのですか？
- 廃棄物はどれくらい出るのですか？
- 廃棄物はきちんと分別されていますか？
- 処分する廃棄物はきちんと処分されていますか？
- 再利用できるものは再利用していますか？
- 廃棄物を減らすための対策はとっていますか？

非常時の対策

- 施設の正常運転を確認する点検作業はどれくらいの頻度で誰が行うのですか？
- 点検時にはどういう点をチェックするのですか？チェック事項を記載したチェックシートなどは作成していますか？
- 施設に異常が起きた場合はすぐに原因究明にとりかかれますか？
- 施設の異常などを感知するものはありますか？その点検もしていますか？
- 施設に異常が生じた時には、施設を停止させたり、工場外へ有害なものが出るのを防ぐ対策はとられていますか？
- 災害時にはどんな危険性が考えられますか？
- 防災訓練は行っていますか？
- あらゆる非常事態を想定した対応マニュアルのようなものは作られていますか？
- 緊急時の消防や市町村等への連絡体制はできていますか？
- 緊急時の周辺住民への連絡体制はできていますか？

その他

- 不安に感じた時に相談する窓口はありますか？
- 寄せられる苦情にはどんなものがありますか？
- 寄せられた苦情内容を企業としてはどのように扱っていますか？
- 過去にはどのような事故が起きていますか？また、その際の対処は？
- 省エネなどの取組はしていますか？
- 製造過程だけではなく、原料から輸送、販売、さらには製品そのものに至るまで環境への負荷を減らす取組はしていますか？
- 実際に働く従業員への教育はしていますか？
- 企業としてかかえている問題点はどのようなものですか？
- 周辺住民と接する場は設けられていますか？